

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和元年 8 月 27 日	担 当 部 署	農林水産部 農政課
-------	---------------	---------	-----------

※以下は平成 31 年 3 月 31 日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人等名称	公益財団法人 浦川原農業振興公社				
代 表 者 名	理事長 西山 知太郎				
	☒ 常 勤 ☐ 非常勤				
	☒ プロパー ☐ 市派遣 ☐ 市兼務 ☐ その他				
所 在 地	新潟県上越市浦川原区顕聖寺 382 番地 1				
設立年月日	平成 5 年 3 月 19 日	基 本 金	40, 500 千円	市出捐割合	98. 8%
設 立 目 的	上越市浦川原区における農業の担い手育成、農作業の支援等を行うことにより、中山間地域の農業生産の維持並びに農地の効率的利用を図り、もって、地域農業の振興に寄与することを目的とする。				

3 組織

(単位：人)

		理事・ 取締役	監事・ 監査役	計	内訳			
					プロパー	市派遣	市兼務	その他
役 員	常勤	1	—	1	1			
	非常勤	6	2	8	8			
	計	7	2	9	9			
職 員	正職員	—	—	4	4			
	臨時職員	—	—	2	2			
	パート職員等	—	—	0				
	計	—	—	6	6			

4 主な事業

(1) 高齢農家や兼業農家の農作業を支援する事業
(2) 高齢農家や兼業農家の農地の管理耕作を通じて農地の保全を行う事業
(3) 地域の担い手育成を図るため、農業から撤退する農家の農地利用調整を行う事業
(4) 中山間地域等直接支払制度等による地域マネジメント活動への支援事業
(5) 地域づくり活動や交流活動への参加による地域振興に貢献する事業
(6) 農産物加工販売事業
(7) 公共施設等維持管理事業

5 事業実績（概要）

○農作業支援事業

・基幹農作業受託事業

農業従事者の高齢化による労働力不足や農業機械への過剰投資を抑制し農業生産の維持向上を図るため、基幹農作業を受託し農作業支援を行った。

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
耕うん	4.4ha	3.8ha	4.6ha
代かき	3.9ha	3.8ha	4.2ha
田植え	4.7ha	5.0ha	5.2ha
刈取り	9.6ha	10.0ha	10.2ha
延べ面積	22.6ha	22.6ha	24.2ha

※担い手等への再委託分含む。

・地域農業活性化事業

農業従事者の高齢化や後継者不足による耕作放棄地の発生防止を図るため、担い手への農地集積を推進するとともに、受け手がない農地については公社自らが担い手となり管理耕作した。

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
借入面積	75.0ha	98.6ha	97.4ha
公社耕作面積 (水稲作付面積)	18.2ha (16.8ha)	20.7ha (17.6ha)	21.3ha (17.9ha)
水稲収穫量 (10a 当たり収量)	85t (8.4 俵)	82t (7.8 俵)	82t (7.6 俵)

○農産物加工・販売事業

項 目	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	生産	受託	生産	受託	生産	受託
みそ	6,212kg	720kg	6,148kg	442kg	5,772kg	302kg
漬物	3,767kg	—	3,561kg	—	3,642kg	—
もち	2,124kg	11,220kg	2,294kg	11,266kg	2,669kg	11,299kg

○公共施設等維持管理事業

公園や駅舎等の管理、市道や林道の草刈と側溝掃除

○育苗センター事業

農協からの委託による。

項 目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
播種枚数	40,500 枚	39,000 枚	41,500 枚

○地域マネジメント組織の事務を支援

集落を超えて連携し地域の課題に取り組む浦川原区農業振興会の事務局を担った。

6 財務状況

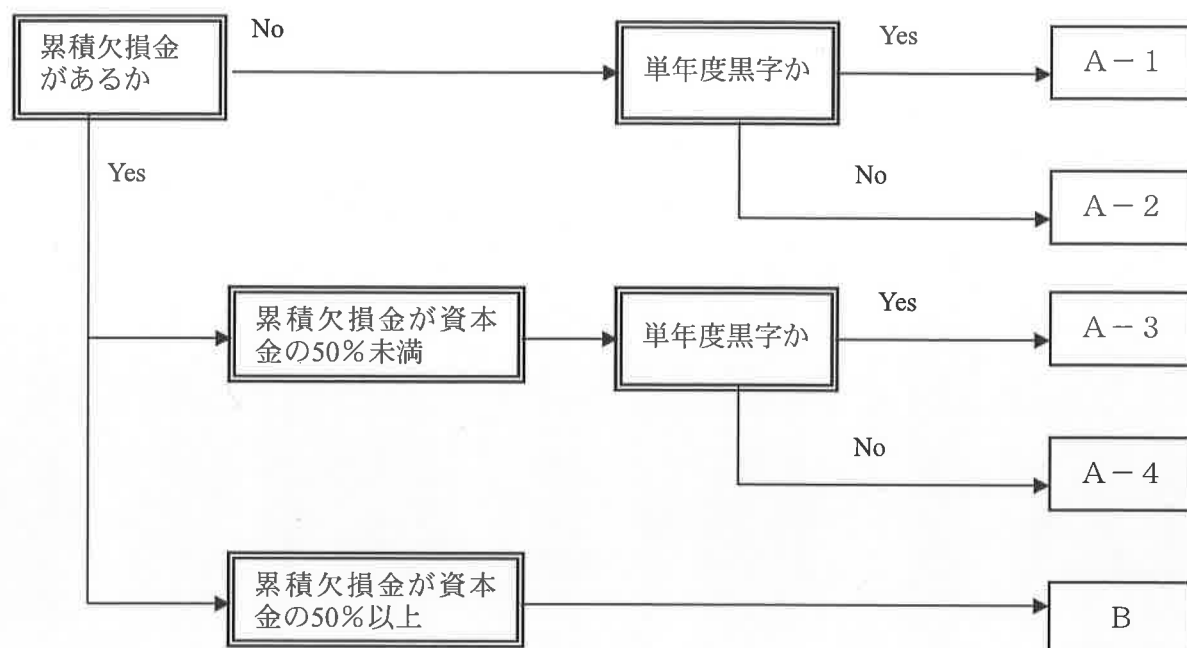
(単位：千円)

項 目		平成 28 年度 自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日	平成 29 年度 自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日	平成 30 年度 自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日	備 考
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部				
	経常収益	73,911	75,168	※79,972	
	基本財産運用益	4	4	4	
	特定資産運用益	0	0	0	
	受取会費	0	0	0	
	事業収益	65,487	66,516	67,010	
	受取補助金等	6,417	6,191	10,832	
	その他経常収益	2,003	2,457	2,125	
	経常費用	71,725	75,259	80,996	
	事業費	67,898	71,955	77,829	
	管理費	3,827	3,304	3,167	
	当期経常増減額	2,186	△91	△1,024	
	経常外収益	0	100	100	
	経常外費用	0	0	0	
	当期経常外増減額	0	100	100	
	税引前当期一般正味財産増減額	2,186	9	△924	
	法人税等	854	824	784	
	当期一般正味財産増減額	1,332	△815	△1,708	
	一般正味財産期首残高	34,543	35,875	35,060	
	一般正味財産期末残高	35,875	35,060	33,352	
	指定正味財産増減の部				
	当期指定正味財産増減額	△166	△167	239	
	指定正味財産期首残高	41,170	41,004	40,837	
	指定正味財産期末残高	41,004	40,837	41,076	
正味財産期末残高		76,879	75,897	74,428	
項 目		平成 29 年 3 月 31 日現在	平成 30 年 3 月 31 日現在	平成 31 年 3 月 31 日現在	備 考
貸借対照表	資 産	80,333	81,153	86,988	
	負 債	3,454	5,256	12,560	
	正味財産	76,879	75,897	74,428	
	指定正味財産	41,004	40,837	41,076	
	一般正味財産	35,875	35,060	33,352	

※ 端数処理の関係から数値が符合しません。

7 経営状況の予備的診断

予備的診断フロー



評価	A-2
----	-----

評価基準		備考
A-1	累積欠損金がなく、単年度黒字の場合	引き続き経営努力を行う。
A-2	累積欠損金がなく、単年度赤字の場合	複数年の経過を注視しながら引き続き経営努力を行う。
A-3	累積欠損金が資本金の 50% 未満で、単年度黒字の場合	経営改善の努力を要する。
A-4	累積欠損金が資本金の 50% 未満で、単年度赤字の場合	経営改善の一層の努力を要する。
B	累積欠損金が資本金の 50% 以上の場合	事業の見直し等も含めた抜本的な経営改善を要する。

※ この評価に関連する特殊な事情又は要因など特記すべき事項

特になし。

※ 公益法人においては、損益計算書を収支計算書・正味財産増減計算書に、当期利益を当期正味財産増減額に、累積欠損金を正味財産の部合計に読み替える。

8 市の関与の状況

(1) 市の委託額

(単位：千円)

内訳	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	備考
① 公園等管理等委託料	2, 281	2, 538	2, 893	
② 市道、林道草刈料	2, 084	2, 160	2, 224	
③				
④				
⑤				
計	4, 365	4, 698	5, 117	

(2) 市の財政援助額

(単位：千円)

内訳	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	備考
① 補助金（助成金）	1, 350	160	1, 020	運営費補助金
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他（ ）	0	0	0	
計	1, 350	160	1, 020	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

米の品質低下や米価下落など経営環境が厳しさを増す中で、公益財団法人として「定款」に掲げる理念や規程に従って、着実にその責務を果たし、地域の期待と信頼に応えていくものとする。

項 目	令和元年度計画		平成 30 年度実績	
農作業支援事業（基幹農作業受託事業）	19. 0ha		24. 2ha	
地域農業活性化事業（公社耕作面積）	21. 8ha		21. 3ha	
農産物加工・販売事業	生産	受託	生産	受託
みそ	0kg	0kg	5, 772kg	302kg
漬物	2, 130kg	—	3, 642kg	—
もち	2, 500kg	12, 000kg	2, 669kg	11, 299kg
公共施設等維持管理事業	公園、駅舎等管理、市道、林道の草刈			
育苗センター事業	農協からの受託事業			

(2) 中長期経営計画

なし

事業報告及び決算書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

公益財団法人 浦川原農業振興公社

新潟県上越市浦川原区顕聖寺 382 番地 1

1.農作業支援事業の実績

町内名	畦ぬり(春)		春耕うん		春代かき		田植		溝切り		刈取り		畦ぬり(秋)		秋耕うん		秋代かき	
	件数	長さ m	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	面積 a	件数	長さ m	件数	面積 a	件数	面積 a
有島	1	163.0	5	144.6	5	144.6	5	183.9	4	226.5	9	328.5						
顕聖寺			3	15.1	2	14.1	2	14.1	2	14.1	2	14.1						
上岡			1	59.0							1	82.9			1	21.3		
下柿野							1	18.4			3	51.9						
桜島											1	151.1						
今熊											1	62.4						
長走													2	530.0				
菱田			4	61.3	4	116.2	5	153.4	3	56.5	4	85.1						
谷																		
真光寺									1	57.8	2	113.4						
坪野					1	12.9												
横住			1	19.3							2	24.1			2	33.2		
熊沢			1	27.7	1	27.7	1	30.0									1	30.0
法定寺							1	87.2										
虫川			2	29.0	2	29.0	1	23.3	1	5.7								
中猪子田	1	490.0	2	34.3	2	34.3	1	13.7	1	13.7	2	74.0						
下猪子田																		
小蒲生田											1	17.2						
小谷島			1	11.0	1	11.0			1	11.0	1	11.0						
作業受託合計	2	653.0	20	401.3	18	389.8	17	524.0	13	385.3	29	1,015.7	2	530.0	3	54.5	1	30.0
作業再委託	0	0.0	1	13.7	1	13.7	1	13.7	0	0.0	8	198.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公社受託	2	653.0	19	387.6	17	376.1	16	510.3	13	385.3	21	817.3	2	530.0	3	54.5	1	30.0
公社管理耕作	-	-	-	1,790.0	-	1,790.0	-	1,790.0	-	1,790.0	-	1,790.0	-	-	-	-	-	-
総合計	2	653.0	-	2,177.6	-	2,166.1	-	2,300.3	-	2,175.3	-	2,607.3	2	530.0	3	54.5	1	30.0

2.地域農業活性化事業

農地保有量 97.4 ha
 貸 付 76.6 ha
 公社管理耕作 21.3 ha

3.農産物加工・販売事業

(1) 出店・参加イベント

開催日時	イベント名	開催場所	
4月13～14日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
5月17日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
5月19日	鎌倉かなえ通りまつり	東京都葛飾区	鎌倉町
5月20日	柴又フロリズ通りフェスティバル	東京都葛飾区	柴又フロリズ花壇周辺
5月27日	大浦安げんき市	浦川原区虫川	虫川大杉駅
6月14～15日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
7月12日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
8月 4日	うらがわらまつり	浦川原区釜淵	総合事務所駐車場
8月10日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
9月 2日	浄興寺de縁日	上越市寺町	浄興寺
9月14日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
10月13日	なおえつ鉄道まつり	上越市	直江津駅
10月15日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
10月28日	大浦安げんき市	浦川原区虫川	虫川大杉駅
11月 3日	うらがわら農業祭	浦川原区顕聖寺	浦川原物産館駐車場
11月16日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
11月25日	上越こどもまつり	上越市富岡	メガ・ドン・キホーテ上越店2階
12月14日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
1月18日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
2月15日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田
2月23日	灯の回廊 うらがわら雪あかりフェスタ	浦川原区横住	月影の郷
3月15日	わくわく市	上越市本町	あすとぴあ高田

(2) 加工品生産状況

- ①みそ 5,772kg
- ②漬物 3,642kg (粕漬・みそ漬・梅干)
- ③もち 2,669kg

(3) 受託加工状況

- ①みそ 302kg
- ②もち 11,299kg (米無し含む)

4.公共施設等維持管理事業

(1) 公園等管理

事業の名称等	場 所	作 業 内 容
浦川原第1工業団地緑地帯維持管理(草刈)業務	日向・印内	緑地内草刈
国道沿線街路樹等維持管理業務	虫川	芝生管理(刈込)植栽地除草・街路樹等冬囲い・街路樹等冬囲い外し
県道沿線街路樹等維持管理業務	真光寺	芝生管理(刈込)植栽地除草・街路樹等冬囲い・街路樹等冬囲い外し
桜つつみ公園維持管理業務(その2)委託	長走	堤防草刈
高齢者生活福祉センター緑化木保安全管理	顕聖寺	緑化木冬囲い・冬囲い外し
うらがわら駅樹木等管理・冬囲取付取外業務委託	顕聖寺	駅舎下見板取付け外し・緑化木冬囲い・緑化木冬囲い外し
虫川大杉駅樹木等管理・冬囲取付取外業務委託	虫川	駅舎下見板取付け外し・緑化木冬囲い・緑化木冬囲い外し
虫川大杉駅前公園芝等管理業務委託	虫川	芝生刈込・除草・剪定・防除
谷ふれあいパーク維持管理(除草)委託	谷	草木除去(刈込)
谷ふれあいパーク花壇維持管理業務委託	谷	草木除草・植栽(施肥)
沢口ふるさと公園維持管理業務(除草)委託	中猪子田	芝生・植栽地管理(刈込、除草、施肥) テングス病虫害予察

(2) 市道・林道等管理

事業の名称等	作 業 内 容
市道 浦川原区 安塚・谷・牧線 小蒲生田上猪子田線 杉坪線 東俣上柿野線 中猪子田小蒲生田線 蕨岡中下線	草木除去(刈払)×2回
林道 顕聖寺釜淵線除草業務委託	道路沿線除草

(3) 育苗センター事業

播種枚数 41,500枚

中 苗 6,500枚

稚 苗 35,000枚

5.理事会・評議員会の開催状況

月 日	会議・研修名及び場所	内 容
30. 6.13	平成30年度第1回理事会	1. 平成29年度事業報告(案)及び決算(案)の承認について 1. 評議員会開催日程・提出議案について
30. 6.28	平成30年度第1回評議員会	1. 平成29年度事業報告(案)及び決算(案)について 1. 理事改選並びに監事の補充選任について 1. 評議員の補充選任について
30. 6.28	平成30年度第2回理事会	1. 代表理事(理事長)・副理事長の互選について
30.12.21	平成30年度第3回理事会	1. 高収益作物栽培の実証圃設置行動計画について 1. そばコンバインの購入について
31. 3.22	平成30年度第4回理事会	1. 平成31年度事業計画(案)並びに予算(案)について 1. 加工事業の廃止について(案)

6.主な会議・研修会等参加状況

月 日	会 議 ・ 研 修 名	場 所	参加者名
4. 9	浦川原物産館利用組合総会	上越市	宮川局長
4.11	浦川原区認定農業者会総会	上越市	宮川局長
4.19	浦川原農作業受託部会春作業受託調整会議	上越市	宮川局長・五十嵐・山賀
4.26	平成30年度第1回上越市農産物等販売促進実行委員会	上越市	宮川局長
5. 9	平成30年度第1回浦川原区農業振興協議会	上越市	西山理事長・宮川局長
5.10	農地中間管理事業推進に関する研修会	上越市	宮川局長
5.16	上越市農業再生協議会幹事会	上越市	西山理事長
5.18	上越市農業再生協議会総会	上越市	西山理事長
5.29	平成30年度農業政策に関する事業説明会	上越市	宮川局長
6. 5	『上越地域米』農業者大会	上越市	宮川局長
6. 6	わかば地区農業生産組織連絡協議会平成29年度通常総会	上越市	宮川局長
6. 8	上越市中山間地域元気な農業づくり推進協議会	上越市	宮川局長
"	浦川原支店農業振興計画第2回検討委員会	上越市	宮川局長
6.12	農地中間管理事業ブロック別(県地域振興局単位)推進検討会	上越市	宮川局長
7.13	中山間地域元気な農業づくり推進事業現地研修会	上越市	宮川局長
"	浦川原区農業振興会役員会	上越市	西山理事長・宮川局長
7.27	浦川原区農業振興会代表者会(全体会)・研修会	上越市	西山理事長・宮川局長・塩崎
8. 1	平成30年度新潟県地域農業担い手公社連絡協議会総会及び研修会	新潟市	宮川局長
8. 9	上越市人・農地プラン作成検討会平成30年度第1回検討会	上越市	宮川局長
"	農業振興協議会干ばつ対策検討会	上越市	宮川局長
8.20	浦川原農作業受託部会秋作業受託調整会議	上越市	宮川局長・五十嵐・山賀
8.23	中山間地域直接支払・多面的機能支払の現地確認	上越市	宮川局長
8.30~31	新潟県地域農業担い手公社連絡協議会現地研修会	佐渡市	塩崎
9.27	基盤整備要望箇所に係る園芸取組説明会	上越市	西山理事長・宮川局長
10.23	多面的機能支払交付金事務研修会	上越市	宮川局長
10.24	平成30年度第1回認定農業者会役員会	上越市	宮川局長
12.17	わかば地区農業生産組織連絡協議会全体研修会	上越市	宮川局長
1.22	JAえちご上越浦川原支店農業振興計画第3回検討委員会	上越市	宮川局長
1.30	中山間地域等直接支払制度第5期対策に向けた中山間地域マネジメント組織への説明会	上越市	宮川局長
2.14	上越市人・農地プラン作成検討会平成30年度第2回検討会	上越市	宮川局長
2.15	浦川原農作業受託部会研修会	上越市	宮川局長・五十嵐・山賀
2.19	運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査	上越市	宮川局長・塩崎
"	JAえちご上越農業生産組織連絡協議会平成30年度本部主催研修会	上越市	宮川局長
2.22	消費税実地調査	上越市	宮川局長・塩崎
3.11	浦川原物産館役員会	上越市	宮川局長
3.17	平成30年度 第29回東京浦川原会総会・懇親会	東京都	西山理事長
3.21	あるん畑利用組合総会	上越市	宮川局長

事業報告附属明細書

事業報告を補足する事項はありません。

貸借対照表

平成31年 3月31日現在

(単位:円)

科 目				当年度	前年度	増 減
Ⅰ 資産の部						
1. 流動資産						
現 金	預 金			8,099,500	6,355,340	1,744,160
積 立	金 金			847,367	954,189	△ 106,822
未 収	金 金			1,684,789	1,355,194	329,595
材 料	金 料			351,168	332,972	18,196
資 材	材 品			684,022	761,222	△ 77,200
商 立	品 金			3,777,611	4,419,684	△ 642,073
替				84,965	89,729	△ 4,764
流動資産合計				15,529,422	14,268,330	1,261,092
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
基 本 財 産	引 当 預 金			40,500,000	40,500,000	0
基本財産合計				40,500,000	40,500,000	0
(2) 特定資産						
退 職 給 付 引 当 資 産	資 産			1,045,447	883,081	162,366
減 価 償 却 引 当 資 産	資 産			6,958,687	3,607,150	3,351,537
公 益 目 的 運 用 資 産	資 産			1,253,133	1,253,133	0
施 設 撤 去 準 備 等 引 当 資 産	資 産			5,000,000	1,000,000	4,000,000
建 構 物	物 置 品			107,124	208,342	△ 101,218
機 械 装 備	機 械			80,264	124,220	△ 43,956
什 器 用 具	機 械			2,308	4,607	△ 2,299
農 業 用 機 械	機 械			5	5	0
特定資産合計				836,049	0	836,049
(3) その他固定資産				15,283,017	7,080,538	8,202,479
建 構 物	物 具 品			4,026,419	4,214,932	△ 188,513
車 両 運 搬 機 械	機 械			439,425	502,740	△ 63,315
什 器 用 具	機 械			3,688,703	4,927,818	△ 1,239,115
農 業 用 託 資 金	金 金			515,881	125,821	390,060
預 出	金 金			6,970,851	9,498,825	△ 2,527,974
その他固定資産合計				24,130	24,130	0
固定資産合計				10,000	10,000	0
資産合計				15,675,409	19,304,266	△ 3,628,857
Ⅱ 負債の部				71,458,426	66,884,804	4,573,622
1. 流動負債				86,987,848	81,153,134	5,834,714
未 払 金						
預 り	金 金			11,452,697	4,259,822	7,192,875
流動負債合計				61,485	82,545	△ 21,060
2. 固定負債				11,514,182	4,342,367	7,171,815
退 職 給 付 引 当 金				1,045,447	913,901	131,546
固定負債合計				1,045,447	913,901	131,546
負債合計				12,559,629	5,256,268	7,303,361
Ⅲ 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
民 間 補 助 金				396,000	0	396,000
指定正味財産合計				41,076,273	40,837,174	239,099
(うち基本財産への充当額)				40,500,000	40,500,000	0
(うち特定資産への充当額)				576,273	337,174	239,099
2. 一般正味財産				33,351,946	35,059,683	△ 1,707,737
(うち特定資産への充当額)				13,661,297	5,860,283	7,801,014
正味財産合計				74,428,219	75,896,866	△ 1,468,647
負債及び正味財産合計				86,987,848	81,153,134	5,834,714

貸借対照表内訳表

平成31年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	1,191,562	13,344,685	△ 6,436,747	8,099,500
預立金	847,367	0	0	847,367
未収金	917,600	763,156	4,033	1,684,789
材料	0	351,168	0	351,168
資材	0	684,022	0	684,022
商品	0	3,777,611	0	3,777,611
立替金	59,437	25,528	0	84,965
他会計勘定	△ 6,093,233	16,606,760	△ 10,513,527	0
流動資産合計	△ 3,077,267	35,552,930	△ 16,946,241	15,529,422
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産引当預金	0	0	40,500,000	40,500,000
基本財産合計	0	0	40,500,000	40,500,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	205	1,045,242	0	1,045,447
減価償却引当資産	6,192,081	766,606	0	6,958,687
公益目的運用資産	1,253,133	0	0	1,253,133
施設撤去準備等引当資産	0	5,000,000	0	5,000,000
建築物	0	107,124	0	107,124
構築物	0	80,264	0	80,264
機械装置	0	2,308	0	2,308
什器備品	0	5	0	5
農業用機械	836,049	0	0	836,049
特定資産合計	8,281,468	7,001,549	0	15,283,017
(3) その他固定資産				
建物	3,459,377	567,042	0	4,026,419
構築物	0	439,425	0	439,425
車両運搬具	3,688,702	1	0	3,688,703
什器備品	312,121	0	203,760	515,881
農業用機械	6,970,851	0	0	6,970,851
預出託資金	24,130	0	0	24,130
その他固定資産合計	0	0	10,000	10,000
固定資産合計	14,455,181	1,006,468	213,760	15,675,409
資産合計	22,736,649	8,008,017	40,713,760	71,458,426
	19,659,382	43,560,947	23,767,519	86,987,848
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	8,604,125	2,713,898	134,674	11,452,697
預り金	28,132	31,223	2,130	61,485
流動負債合計	8,632,257	2,745,121	136,804	11,514,182
2. 固定負債				
退職給付引当金	205	1,045,242	0	1,045,447
固定負債合計	205	1,045,242	0	1,045,447
負債合計	8,632,462	3,790,363	136,804	12,559,629
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
民間補助金	396,000			396,000
指定正味財産合計	396,000	180,273	40,500,000	41,076,273
(うち基本財産への充当額)	0	0	40,500,000	40,500,000
(うち特定資産への充当額)	890,225	△ 313,952	0	576,273
2. 一般正味財産	10,630,920	39,590,311	△ 16,869,285	33,351,946
(うち特定資産への充当額)	8,978,907	4,682,390	0	13,661,297
正味財産合計	11,026,920	39,770,584	23,630,715	74,428,219
負債及び正味財産合計	19,659,382	43,560,947	23,767,519	86,987,848

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

[illegible]

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

[illegible]

科 目		公益目的事業	収益事業				法人会計	(単位：円)
			應産物加工	施設維持管理	共通	小 計		合 計
2. 経常外増減の部	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,923.731	1,949.881	5,694.294	0	7,644.175	△ 2,744.488	△ 1,024.044
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
	当期経常増減額	△ 5,923.731	1,949.881	5,694.294	0	7,644.175	△ 2,744.488	△ 1,024.044
	(1) 経常外収益							
	固定資産売却益	100,000	0	0	0	0	0	100,000
	車両運搬具売却益	100,000	0	0	0	0	0	100,000
	経常外収益計	100,000	0	0	0	0	0	100,000
	(2) 経常外費用							
	固定資産除却損	2	0	0	0	0	0	2
	経常外費用計	2	0	0	0	0	0	2
Ⅱ 指定正味財産増減の部	当期経常外増減額	99,998	0	0	0	0	0	99,998
	他会計振替額	3,234.584	0	0	△ 4,409.592	△ 4,409.592	1,175.008	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,589.149	1,949.881	564.294	△ 4,409.592	3,234.583	△ 1,569.480	△ 924.046
	法人税・住民税及び事業税	0	783.700	0	0	783.700	0	783.700
	当期一般正味財産増減額	△ 2,589.149	1,165.181	5,694.294	△ 4,409.592	2,450.883	△ 1,569.480	△ 1,707.746
	一般正味財産期首残高	14,003.769	5,195.609	40,779.620	△ 9,619.492	36,355.728	△ 15,299.805	35,059.692
	一般正味財産期末残高	11,414.620	6,361.781	46,473.914	△ 14,029.084	38,806.611	△ 16,869.285	33,351.946
	指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0
	受取補助金等	396,000						396,000
	受取民間補助金	396,000						396,000
Ⅲ 正味財産期末残高	一般正味財産への振替額	0	△ 156.901	0	0	△ 156.901	0	△ 156.901
	一般正味財産への振替額	0	△ 156.901	0	0	△ 156.901	0	△ 156.901
	一般正味財産への振替額	0	△ 156.901	0	0	△ 156.901	0	△ 156.901
	当期指定正味財産増減額	396,000	△ 156.901	0	0	△ 156.901	0	239,099
	指定正味財産期首残高	0	△ 1,425.048	0	1,762.222	337.174	40,500.000	40,837.174
	指定正味財産期末残高	396,000	△ 1,581.949	0	1,762.222	180.273	40,500.000	41,076.273
	正味財産期末残高	11,810.620	4,779.832	46,473.914	△ 12,266.862	38,986.844	23,630.715	74,428.219

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(3) 引当金の計上基準

従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	40,500,000	0	0	40,500,000
小 計	40,500,000	0	0	40,500,000
特定資産				
退職給付引当資産	883,081	162,366	0	1,045,447
減価償却引当資産	3,607,150	5,177,977	1,826,440	6,958,687
公益目的運用資産	1,253,133	0	0	1,253,133
施設撤去準備等引当資産	1,000,000	4,000,000	0	5,000,000
建物	208,342	0	101,218	107,124
構築物	124,220	0	43,956	80,264
機械装置	4,607	0	2,299	2,308
什器備品	5	0	0	5
農業用機械	0	856,440	20,391	836,049
小 計	7,080,538	10,196,783	1,994,304	15,283,017
合 計	47,580,538	10,196,783	1,994,304	55,783,017

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
基本財産引当預金	40,500,000	(40,500,000)	0	0
小 計	40,500,000	(40,500,000)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,045,447	0	0	(1,045,447)
減価償却引当資産	6,958,687	0	(6,958,687)	0
公益目的運用資産	1,253,133	0	(1,253,133)	0
施設撤去準備等引当資産	5,000,000	0	(5,000,000)	0
建物	107,124	(107,124)	0	0
構築物	80,264	(80,264)	0	0
機械装置	2,308	(2,308)	0	0
什器備品	5	(5)	0	0
農業用機械	836,049	(386,572)	(449,477)	0
小 計	15,283,017	(576,273)	(13,661,297)	(1,045,447)
合 計	55,783,017	(41,076,273)	(13,661,297)	(1,045,447)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建物	3,043,696	2,936,572	107,124
構築物	740,000	659,736	80,264
機械装置	2,932,250	2,929,942	2,308
什器備品	1,930,000	1,929,995	5
農業用機械	856,440	20,391	836,049
小 計	9,502,386	8,476,636	1,025,750
その他固定資産			
建物	4,951,453	925,034	4,026,419
構築物	945,000	505,575	439,425
車両運搬具	9,996,663	6,307,960	3,688,703
什器備品	1,150,620	634,739	515,881
農業用機械	27,952,800	20,981,949	6,970,851
小 計	44,996,536	29,355,257	15,641,279
合 計	54,498,922	37,831,893	16,667,029

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
畑作物の直接支払交付金	北陸農政局	0	455,000	455,000	0	
米の直接支払交付金	北陸農政局	0	2,975,500	2,975,500	0	
水田活用の直接支払交付金	北陸農政局	0	3,951,996	3,951,996	0	
運営費補助金	上越市	0	1,020,000	1,020,000	0	
中山間地直接支払交付金	上越市	0	1,093,926	1,093,926	0	
中山間地域農業生産振興事業補助金	上越市	0	1,068,000	1,068,000	0	
営農・経済改革プラン推進事業助成金	JA	0	396,000	396,000	0	
その他各種補助金	販運業務協定他5件	0	110,985	110,985	0	
合 計		0	11,071,407	11,071,407	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	156,901
合 計	156,901

計算書類の附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高に記載している。

(2) 引当金の明細

科目	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額		期末帳簿価額
			目的使用	その他	
退職給付引当金	913,901	131,546	0	0	1,045,447

財産目録

平成31年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として保有している	51,280
	普通預金			(8,048,220)
		えちご上越農業協同組合 浦川原支店 普通預金	運転資金として保有している	6,374,895
		えちご上越農業協同組合 浦川原支店 普通預金	運転資金として保有している	1,635,942
		上越信用金庫		
		浦川原支店 普通預金	運転資金として保有している	37,383
	積立金	新潟県信用農業共同組合連合会	公：収入減少影響緩和積立金	847,367
	未収金	原信カスパ [®] レーションサービス(株)他	収1：農産物加工品販売代金他	1,684,789
	材料	上越市	収1：農産物加工材料	351,168
	資材	上越市	収1：農産物加工資材	684,022
	商品	上越市	収1：農産物加工品	3,777,611
	立替金	職員	雇用保険料	84,965
流動資産合計				15,529,422
(固定資産)	基本財産			(40,500,000)
	基本財産引当預金	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	運用益を法人全般の財源として使用している	40,500,000
特定資産	退職給付引当資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	退職金の支払に備えたもの	(15,283,017)
	減価償却引当資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	固定資産の購入、修繕に備えたもの	1,045,447
その他固定資産	公益目的運用資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	公益目的保有財産 運用益を公益目的事業の財源として使用している	6,958,687
				1,253,133
	施設撤去準備等 引当資産	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 定期預金	施設の撤去費用に備えたもの	5,000,000
	建物	上越市 建物 倉庫他	共用財産で、公益目的事業及び 収益事業で使用している	107,124
	構築物	上越市 擁壁工事	収益事業で使用している	80,264
	機械装置	上越市 餅切りカッター他	収益事業で使用している	2,308
	什器備品	上越市 味噌製造用具他	収益事業で使用している	5
	農業用機械	上越市 施肥播種機他	公益事業で使用している	836,049
	建物	上越市 建物 倉庫他	共用財産で、公益目的事業及び 収益事業で使用している	(15,675,409)
				4,026,419
	構築物	上越市 下水道工事他	収益事業で使用している	439,425
	車両運搬具	上越市 ハ [®] ル(軽)他	共用財産で、公益目的保有財産及び 収益事業の用に供する財産 公益目的事業及び収益事業で 使用している	3,688,703
	什器備品	上越市 低温貯蔵庫他	共用財産で、公益目的保有財産及び 公益目的事業及び収益事業で 使用している	515,881
	農業用機械	上越市 他4条他	公益目的保有財産	6,970,851
	預託金	上越市 リアル預託金	公益目的事業で使用している	24,130
	出資金	えちご上越農業協同組合 浦川原支店 出資金	運用益を管理運営の財源として使用している	10,000
固定資産合計				71,458,426
資産合計				86,987,848
(流動負債)	未払金	高田税務署他	29年度消費税他	11,452,697
	預り金	職員	社会保険料	61,485
流動負債合計				11,514,182
(固定負債)	退職給付引当金	職員	退職金の支払に備えたもの	1,045,447
固定負債合計				1,045,447
負債合計				12,559,629
正味財産				74,428,219

監査報告書

公益社団法人 浦川原農業振興公社
代表理事 西山 知太郎 殿

令和 元 年 6 月 7 日

監 事 田 原 敏 行 

監 事 竹 内 純 一 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

事業計画及び予算書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 平成 32 年 3 月 31 日

公益財団法人 浦川原農業振興公社

新潟県上越市浦川原区顕聖寺 382 番地 1

公益財団法人浦川原農業振興公社
平成31年度事業計画書

1. 基本方針

(1) 情勢認識と展望

2019年は、5月1日に新天皇の即位が行われ、日本が歴史的な転換点を迎える年です。

米の生産調整廃止が需給バランスを大きく崩すことの懸念が拭えない中、昨年は各地で台風や豪雨による災害が多発し、大きな爪痕を残しました。

新年度は昨年の悪夢が再来しないことを強く願い、新天皇即位後が平穏な年であることを願うものです。

米中貿易戦争による世界経済への影響や景気低迷、日米間の二国間貿易交渉における多方面への影響など、我が国の農業に多大な影響も予測され、国内的では統一地方選挙や参議院選挙による政治日程が予定され、既に後退局面が話題になりつつある景気低迷への懸念はあるものの、10月には消費増税が実施されようとしています。

オリンピック・パラリンピックを翌年に控え、明るい未来が描ける年になって欲しいと念願するものです。

平成24年4月の公益財団法人移行から7年が経過し、人口減少や少子・高齢化が進む当地域で、組織の設立目的に沿いながら法人運営のかじ取りを誤らず、着実に歩みを進めることが、地域の信頼や期待にこたえるものと信じて、法人の使命を果たすことに邁進します。

(2) 重点事項

① 公益目的事業

公益財団法人として地域社会への貢献が期待され、定款で定める事業の確実な遂行を図ることを基本に、制度や仕組みの変化に向き合い、今の時代にふさわしい活動の在り方を常に自覚しつつ、地域に信頼される組織運営に努めます。

農業部門では引き続き担い手への農地集積を積極的に推進すること、当法人が直接維持管理する農地についてはその経営規模の適正化を図り、法人経営の根幹をなす米については、需要に応じた売れる米づくりを基本に良質米の安定生産及び販売の推進を図ります。

② その他の事業部門

○加工事業は、平成31年度末をもって一部の在庫処理等を残して事業廃止といたします。

加工事業廃止による取引先への影響に留意し、事業整理に向けては関係方面との良好な関係を維持しつつ、トラブル回避に努め円滑な事業廃止を進めます。

なお、加工事業の継承を検討する希望者には、設備等の無償譲渡を含めた対応を図ります。

○その他の事業のうち、育苗センター労務作業受託は、受託する苗の総量が減少し続けている現状を踏まえつつ、当法人の重要な収入源として効率的な作業体制を構築し、JAわかば営農センターの指示のもと、良質な水稻苗の供給に努めます。

○市等から受託する道路・公園・施設の維持管理作業受託部門は横ばいながら安定した収入源となっており、作業安全に努めつつ、冬囲いなど民間からの需要増への対応を図ります。

③ 法人運営部門

○人材確保に関する事項

雇用する嘱託・臨時職員等は、それぞれ年を追うごとに高齢化が進んでおり、人員確保がこの数年間で一向に改善されない課題となっています。

特に農作業オペレーターの確保は数年来の課題となっていますが、やはり特殊な業態でもあるため、必要とする人材や人員数の確保ができていないのが現状です。引き続き、機会あるごとに情報収集に努め、人材の確保に努めるとともに、今後 地元採用に執着せず、近隣地域を含め人材の確保に努めます。

○職員の任用及び処遇改善

事務局に現在の主事を主任に昇格し、業務に見合った処遇の改善を図ります。

実務面では、引き続き法人の庶務を担当するとともに、ネット通販などの新たな展開に伴う業務範囲の拡大が起こり、実質的な法人の管理業務を担っている現状に即し、昇格と処遇の改善を図ることとします。

なお、管理職手当は既に見直しが終わり、他は、ほぼ市職員に準ずる処遇を行っています。

2. 個別事項

(1) 役員体制

役員については、平成30年6月に理事の改選がありましたが、評議員・理事・監事は共に残り1年の任期となりました。

(2) 職員体制

① 常時雇用者	農地中間管理事業・多面的機能支払制度等の事務に加え、ネット	
・農業経営部門	通販関連の業務が増加している現状から、事務体制強化のため、	
事務局長	1人	必要に応じて期間限定の臨時職員採用による事務処理を適切に
事務局主任	1人	行うなど、必要な時期に必要な業務が停滞しないよう努めます。
オペレーター(嘱託)	2人	なお、県・市などから研修生受け入れの打診があったときは、積極的に受け入れることとします。
・農産物加工販売部門	平成31年度末をもって加工事業を廃止する方針に伴い、必要な	
加工職員	2人	整理を行う期間とします。加工職員はこれまでの取引先に対する
		対応や、事業整理に向けた在庫品の販売など、事業廃止後も
		いくつかの残務整理に要する業務を行うこととなります。
職員数	6人	なお、年度末に向けて一部でも事業の継承者を募る努力は続けます。
② 臨時職員	育苗施設業務 3月～5月	農作業・草刈業務 6月～10月
	冬囲業務 11月	加工業務 通年

(3) 主たる課題に対する対応方針

① 農業公社経営改善への取組

上越市における第三セクター経営健全化の実施等についての取り組みが進められ、事務事業の評価を通じて経営改善が求められる状況が、一層強まる傾向にあります。

行財政改革の一環とされるこの動向は、農業公社というセクターにも否応なく押し寄せてきますが、地域農業を維持し守り抜くために、更に組織防衛上からも「農業公社」という存在を浦川原から無くしてはならないとの強い認識のもと、以下の取り組みをもって経営改善の柱とします。

ア. 加工事業の廃止

平成31年度末をもって加工事業を廃止します。その理由は以下に記載の通りです。

- 28・29年度とプラスには転じたものの、本来収益事業として期待されていた機能を果たせない状況が続いたため、公益法人の設立目的である農業経営にも支障をきたしてきたこと。
 - 加工事業を営む施設・設備が老朽化し、その都度できる範囲の最低限の改修・修繕は行ってきたが、いずれ建物の改修を含む総合的な設備更新が必要になる。
収支改善はしてきたとはいえ、それに要する投資が多額に上ることが想定でき、今の状況では資金回収が見通せないこと。
 - 加工に従事する職員が定年退職を迎え、補充人員の確保には一定の教育・養成期間が必要であり、加えてもともと人手不足であり、人員確保が極めて困難であること。
- これらの理由から加工事業を廃止にすべきとの経営判断です。

イ. 園芸事業開始による経営の多角化

米に関する内外の諸情勢に鑑み、中山間地域における放棄水田の有効活用モデルとして、園芸作物の導入による新たな経営形態創出に向け、実証圃設置を行うものです。

この取組は、加工事業の廃止による事業縮小に代わる、スクラップ＆ビルドの意味を含め、中山間地域農業の新たな可能性の探求や、当法人が地域農業のサポート役を担うための実験的事業として位置付けています。

実証圃設置は、農業公社の経営改善を目的としていることはもとより、地域全体に、新たな農業での土地利用のあり方を示す実証圃です。

また、実証圃における園芸作物導入を通じて、地域に波及効果を生み出すため、栽培に取り組む仲間作りとして元気な高齢者の参加を併せて進めることとします。

地域の元気な高齢者の能力の活用・生きがいづくりと交流の場づくり・農地の持続的な活用を進めながら、地域の人材活用に結び付く取組となるよう進めてまいります。

ウ. そば用コンバインの導入

昨年以後、飛躍的にソバの栽培が拡大し、今年も耕作を止める地区の農地としての維持を行うため、ソバによる耕作継続を行うこととします。

その際、ソバ用コンバインの導入に向けて県単補助事業の申請を行います。

これまで、農協所有のコンバインを使用してきましたが、機械が老朽化し更新期を過ぎ、今後は耕作者がコンバインを自ら取得することを求められたため、新規導入を図ります。

(4) マネジメント組織「浦川原農業振興会」

多面的機能支払制度が平成26年度から事業が開始され、その事務局機能を補完するための組織として「浦川原区農業振興会」が設立され、当法人が事務局を担っています。

今年度は、中山間地域等直接支払制度第4期の最終年にあたり、上越市が進める第5期対策への参加を促す取組を進める必要があり、事務局を担う当公社として行政との連携を図り、活動組織への働きかけを側面から支援してまいります。

(5) 農地利用調整事業

当公社が窓口となって行う農地の利用集積は、地域の担い手に農地を集約することをねらいとしており、次の2種類があります。

① 農地中間管理事業

農家組合が作成する人・農地プランに位置付けられた農地の貸し借りについて、当公社が農地中間管理機構業務の一部を受託してその窓口を務めており、今年度も引き続き取り組んでいきます。

② 農地利用集積円滑化事業

平成21年の農地法等の改正で県知事が認可する市町村レベルでの「農地保有合理化事業」が廃止され、代わって市町村長の認可による「農地利用集積円滑化事業」が創設された経緯があり、中間管理事業の創設によって、円滑化事業による貸し借りは「貸借の更新」や、補助金にかかわらないものに限った事案を取り扱うことが多くなっています。

なお、国は、中間管理事業の制度改正で、円滑化事業を廃止し、中間管理事業へ一体化するために法律改正を行うとの報道がされていますので、いずれ円滑化事業は廃止されとの見方をしています。この影響については、情報収集に努めます。

(6) 管理部門

① 評議員会

通常、年1回、6月下旬に開催しており、今年度は事業報告・決算の承認があります。当法人の最高決定機関として、前回の改選で欠員を補充し、定款で規定する定足数が確保され、2020年6月(新元号が定まっていないので西暦表記とします。)には評議員・理事・監事の任期満了に伴う一斉改選が予定されています。

② 理事会

年間を通して、節目ごとに理事会を開催し、事業計画の確実な実施で、執行部門の責務を果たします。

今年度は特に加工事業廃止に係る協議事項及び新規事業に関すること並びに第三セクター問題等で、理事会の開催が増加することが予想されます。

③ 監査

定例監査として、年度末の状況を把握する決算監査が定例監査として行われます。また、定款に定める要件に基づき、臨時監査を行うことも可能です。

④ 職員等の処遇

○ 事務局職員

事務局では多面的機能支払や農地中間管理業務の増加に加え、ネット通販や各種イベントへの参加などで日常の業務が重層的に拡大していますが、一方で経営収支の改善を目的として変形労働時間制の導入等で人件費の削減効果を図っており、引き続きそれらを継続します。

また、研修生の受け入れに関しては、研修機会の増加を通じて人材育成に寄与してまいります。

○ 加工部門

今年度末をもって事業を廃止する方針のもと、今年度は新たな味噌の仕込みは行わないこと、漬物は年度中の販売状況をみながら年度中の販売に見合った生産に努めます。

なお、餅加工部分については、今年の年末が最後の餅つきになりますが、希望者があれば施設・設備の譲渡を含め、事業の譲渡先を探る努力を続けるものとします。

○ その他の処遇

年度中の期末手当の減額や、資金繰りの関係でやむを得ない場合には理事長判断で人件費抑制を行います。

なお、収支の改善が確実視された段階で、職員の逸失利益を早期に回復させる措置をとる場合も理事長による判断で行いその経緯は直近の理事会で報告します。

⑤ 人材の確保育成

既に、国においては労働人口の減少に対処するため、改正入管法により外国人労働者の受け入れに舵を切りました。

我々の身近においても労働不足は深刻な社会問題化しています。

今後、研修生受け入れや再雇用等を通じて、全力で人材の確保に努力しなければならないこと、浦川原区内に限定しての人探しには限界があり、これからは上越市内全域にわたり、人材を求める必要があることなどを痛感しています。

ハローワークへの求人や、人伝に職を求める人の情報に留意しながら、人材確保に努めます。

また、確保した人材に関して、研修等を通じて業務遂行のスキルアップを図ります。

平成31年度事業区分別事業計画書

I 公益事業

1 農作業支援事業

		30年実績 (ha)			31年計画 (ha)			金 額 (千円)		
		全体	再委託	直営	全体	再委託	直営	全体	再委託	直営
農作業支援事業	耕 耘	4.56	0.14	4.42	3.50	0.10	3.40	231	66	165
	代 か き	4.20	0.14	4.06	3.50	0.10	3.40	262	75	187
	田 植	5.24	0.14	5.10	4.50	0.10	4.40	270	60	210
	溝 切	3.85	—	3.85	4.00	—	4.00	140	—	140
	刈 取	10.16	1.98	8.18	7.50	1.50	6.00	1,350	270	1,080
	畦 塗 り	1,183(m)	—	1,183(m)	1,000(m)	—	1,000(m)	80	—	80
	そば刈取	7.00	—	7.00	8.00	—	8.00	350	—	350
	合 計	35.01	2.40	32.61	31.00	1.80	29.20	2,683	471	2,212

2 農地保全事業

① 農地保全のための管理耕作(経営規模) 21.82ha

うち水稻作付:17.37ha そば作付:3.13ha トウガラシ作付:0.47ha 保全管理:0.85ha

作付品種	面積(ha)	反収(俵)	収量(俵)
コシヒカリ	5.23	8.0	418
五百万石	1.87	9.5	178
こがねもち	2.51	8.0	201
みずほの輝き	3.72	9.5	353
新潟次郎(飼料用米)	2.66	10.5	279
亜細亜のかおり(米粉用米)	1.38	10.0	138
合 計	17.37	—	1,567

そ ば	3.13	40kg	1,252kg
唐辛子	0.47	1,250kg	5,000kg

② 農地保全事業収入

品 種	数量(俵)	内 訳	単 価	金 額
コシヒカリ	250	直接販売	32,000	8,000,000
	20	業者販売	15,000	300,000
	80	保有米	20,000	1,600,000
	68	JA出荷	14,500	986,000
小 計	418			10,886,000
五百万石	178	JA出荷	15,000	2,670,000
小 計	178			2,670,000
こがねもち	30	直接販売	26,000	780,000
	20	保有米	20,000	400,000
	81	JA出荷	15,000	1,215,000
	70	加工部	10,000	700,000
小 計	201			3,095,000
みずほの輝き	44	直接販売	14,000	616,000
	20	保有米	16,000	320,000
	289	JA出荷	13,500	3,901,500
小 計	353			4,837,500
新潟次郎	279	JA出荷	100	27,900
小 計	279			27,900
北陸266号	138	(株)自然芋そば	5,000	690,000
小 計	138			690,000
合 計	1,567			22,206,400

そ ば	1,252	JA出荷	250	313,000
唐辛子	5,000	直接販売	302	1,510,000

水 稻	22,206,400	管理耕作事業収入額
そ ば	313,000	
唐辛子	1,510,000	
総 合 計	24,029,400	

農地保全事業にかかわる収入(各種補助金・過年度精算金・交付金等)

国庫補助金	2,793,000	水田活用の直接支払交付金(飼料用米)	105,000/10a×266a
	1,380,000	水田活用の直接支払交付金(米粉用米)	100,000/10a×138a
	319,200	水田活用の直接支払交付金:産地交付金(飼料用米)	12,000/10a×266a
	96,600	水田活用の直接支払交付金:産地交付金(米粉用米)	7,000/10a×138a
	1,001,600	水田活用の直接支払交付金:産地交付金(そば)	32,000/10a×313a
	406,900	畑作物の直接支払交付金(そば)	13,000/10a×313a
	10,000	米の収入減少影響緩和対策交付金	ならし対策
市補助金	1,618,000	中山間地域等直接支払交付金・上越市中山間地域農業生産振興事業補助金	
管理耕作事業収入	300,000	30年度米清算金収入	
その他補助金	904,000	新潟県農林水産業総合振興事業補助金	
雑収入	2,018,000	ならし対策積立金返納金・東北電力工事用地等保証金・ふるさと玉手箱事業の事務手数料・多面的機能支払交付金の事務手数料	
合 計	10,847,300		

③ 農地保全事業支出

事業支出項目	支 出 内 訳	数 量	単 価	金 額	備 考
種 苗 費 支 出	コシヒカリ	940	547	514,180	水稻苗代金
	五百万石	340	597	202,980	"
	こがねもち	450	597	268,650	"
	みずほの輝き	670	597	399,990	"
	新潟次郎	480	597	286,560	"
	垂細垂のかおり	250	550	137,500	"
	垂細垂のかおり	40	621	24,840	種籾代金
	唐辛子苗	4,400	0	0	無料支給
小 計		3,170		1,834,700	
資 材 費 支 出	粒状燐燐	110	1,949	214,390	肥料代
	スーパーシリカプレミアム	15	1,292	19,380	"
	改良スーパー元肥1号	90	3,573	321,570	"
	晩生用高窒素一発元肥	75	3,863	289,725	"
	早生スーパー元肥バワフル30	28	3,907	109,396	"
	えちごの輝き有機50元肥	12	2,657	31,884	"
	高度化成オール14	100	1,301	130,100	" (水稻・唐辛子)
	硫安(大粒)	10	1,096	10,960	"
	輸入尿素(大粒)	35	1,614	56,490	"
	元肥チャレンジャー10	26	2,207	57,382	"
	えちごの輝き有機50穂肥エコ	6	2,749	16,494	"
	Gライム72	5	757	3,785	" (水稻・唐辛子)
	マグネーリン	60	852	51,120	"
	もみがら堆肥	4	3,780	15,120	" (唐辛子用)
	メテオ1キロ粒剤(10kg)	2	7,308	14,616	農薬代
	アッパレZジャンボ(4kg)	18	28,955	521,190	"
	クインチャー1キロ粒剤	36	1,386	49,896	"
	スタークル液剤10(10L)	1	50,874	50,874	"
	スタークル液剤	1	43,848	43,848	" (へり防除用)
	アドマイヤー1粒剤	3	3,350	10,050	" (唐辛子用)
	いぼ竹	4,400	138	607,200	唐辛子栽培用
	黒マルチ	28	2,856	79,968	"
	結束機 マックスレーブナー	5	6,132	30,660	"
	結束機 光分解テープナー	5	1,121	5,605	"
	紙袋	2,000	85	170,000	米用紙袋
	米発送用段ボール			120,000	米発送用
小 計				3,031,703	
賃 借 料 支 出	管理耕作小作料	180	13,000	2,340,000	小作料(水稻)
	管理耕作小作料	35	3,000	105,000	小作料(そば)
	CE施設利用料 等			3,280,000	施設利用・乾燥・調製・色選代
	精米料	50	400	20,000	
	乾燥調製代	1,252	25	31,300	そば
	堆肥散布機リース			20,000	唐辛子栽培用
	畝マルチ掛機リース			20,000	"
小 計				5,816,300	
負 担 金 支 出	ならし積立金			789,000	
	賦課金等			83,200	
小 計				872,200	

事業支出項目	支出内訳	数量	単価	金額	備考
消耗品費支出	作業用品			50,000	
保険料支出	水稻共済掛金			37,000	
広告宣伝費支出	特産品代			100,000	
燃料費支出	軽油			473,000	免税軽油・軽油
	ガソリン			605,000	軽自動車
小計				1,078,000	
委託費支出	農作業再委託料			471,000	
	無人ヘリ防除費			201,396	
	草刈・水管理委託料			110,000	
	畑地造成			80,000	唐辛子栽培用
小計				862,396	
手数料支出	米・そば持帰検査手数料	1,900	70	133,000	
	自己取手数料	85	1,188	100,980	
小計				233,980	
雑支出	契約金金利			8,000	300万円
小計				8,000	
総合計				13,924,279	

Ⅱ 収益事業

1 収1 農産物加工販売事業

公益事業に資するため収益事業として農産物加工販売を行い、地域内農産物に付加価値を与えつつ浦川原の知名度向上に貢献し、特産品の消費ニーズを把握し、安定雇用に努めるものとする。
尚、販路拡大・コスト削減への普段の取り組みは現場における最重要課題として位置づける。

【生産目標】

- (1) 安全、安心をモットーに消費者に喜ばれる商品提供
- (2) 商品の通年販売の確立
- (3) 原材料の安定供給と仕入の改善
- (4) 販路の拡大と積極的なPR
(イベント参加、対面販売)
- (5) 受託加工の拡大(チラシ等の配布)
- (6) 品質管理、在庫管理の徹底

項目	数量 kg	項目	数量 kg
もち加工	2,500	粕漬(なす)	300
もち受託加工	12,000	粕漬(セロリ)	60
もち米加工	300	味噌漬(きゅうり)	100
赤飯受託加工	100	味噌漬(なす)	200
糀加工	1,300	しょうゆの実	165
粕漬(菊芋)	100	くるみ味噌	100
粕漬(きゅうり)	350	甘酒の素	200
粕漬(白瓜)	400	梅漬け	620

2 収2 公共施設等維持管理事業

公益事業に資するため、上越市並びにJA等が所有する施設等の維持管理に関する作業受託を積極的に行い、当法人の活動に必要な資金確保のための活動を継続する。

(単位:千円)

	30年度実績	30年実績	31年度計画	31年計画
草木除去 側溝掃除	市道(2回)・林道 第一工業団地	2,380	市道(2回)・林道 第一工業団地	2,445
公園管理 冬囲い等	中猪子田・長走 谷・国県道沿線 うらがわら・虫川大杉駅 高齢者生活福祉センター 個人宅	2,737	中猪子田・長走 谷・国県道沿線 うらがわら・虫川大杉駅 高齢者生活福祉センター 個人宅	2,784
除雪	除雪作業受託	587	除雪作業受託	800
育苗施設 受託事業	JAより労務・施設管理を 受託	5,828	JAより労務・施設管理を 受託	5,000
合計		11,532		11,029

平成31年度収支（正味財産増減）予算書

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

単位：千円

3ページの1枚目

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業	法人会計 (管理費)
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1) 経 常 収 益				
基本財産運用益				
基本財産利息	5	0	0	5
事業収益				
地域農業支援事業収益				
農作業受託収益	2,683	2,683	0	0
管理耕作事業収益	24,329	24,329	0	0
地域農業活性化事業収益				
農地貸付料収益	4,300	4,300	0	0
農地管理手数料収益	250	250	0	0
農地中間管理事業委託料収益	200	200	0	0
農産物加工事業収益				
加工品等販売収益	24,000	0	24,000	0
販売雑収益	300	0	300	0
公共施設等維持管理受託事業収益				
公共施設等管理作業受託収益	5,230	0	5,230	0
道路等除雪作業受託収益	800	0	800	0
育苗施設作業受託収益	5,000	0	5,000	0
受取補助金等				
受取国庫補助金				
経営所得安定対策収益	6,005	6,005	0	0
受取地方公共団体補助金				
中山間地域等直接支払交付金収益	1,672	1,672	0	0
農業公社運営費補助金収益	1,350	800	0	550
その他補助金等収益				
水田自給力向上対策交付金収益	0	0	0	0
その他補助金等収益	904	904	0	0
雑収益				
受取利息	1	0	0	1
雑収益	2,038	2,038	0	0
経常収益計	79,067	43,181	35,330	556

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業	法人会計 (管理費)
(2) 経 常 費 用				
事 業 費				
役員等報酬	1,210	990	220	0
給料手当	17,321	9,678	7,643	0
臨時雇賃金	7,930	1,800	6,130	0
福利厚生費	2,991	1,668	1,323	0
旅費交通費	45	40	5	0
通信運搬費	782	502	280	0
減価償却費	5,268	5,002	266	0
消耗什器備品費	30	30	0	0
消耗品費	320	80	240	0
修繕費	3,228	2,893	335	0
印刷製本費	51	40	11	0
図書費	58	32	26	0
資材費	7,132	5,532	1,600	0
材料費	2,755	170	2,585	0
種苗費	1,837	1,837	0	0
燃料費	1,481	1,033	448	0
光熱水料費	856	161	695	0
賃借料	11,189	10,137	1,052	0
広告宣伝費	166	120	46	0
保険料	535	488	47	0
租税公課	2,186	1,109	1,077	0
支払負担金	1,818	1,370	448	0
支払手数料	310	250	60	0
委託費	1,320	791	529	0
支払利息	7	7	0	0
期首商品棚卸高	3,969	0	3,969	0
期首材料棚卸高	221	0	221	0
期首資材棚卸高	697	0	697	0
期末商品棚卸高	-881	0	-881	0
期末材料棚卸高	-29	0	-29	0
期末資材棚卸高	-313	0	-313	0
事業費 計	74,490	45,760	28,730	0
管 理 費				
役員等報酬	305	0	0	305
給料手当	661	0	0	661
福利厚生費	164	0	0	164
旅費交通費	10	0	0	10
通信運搬費	327	0	0	327
消耗品費	41	0	0	41
修繕費	10	0	0	10
光熱水料費	239	0	0	239
賃借料	700	0	0	700
保険料	144	0	0	144
諸謝金	20	0	0	20
支払負担金	265	0	0	265
支払手数料	1	0	0	1
委託費	420	0	0	420
雑費	50	0	0	50
管理費 計	3,357	0	0	3,357
経 常 費 用 計	77,847	45,760	28,730	3,357
評価損益等調整前当期経常増減額	1,220	-2,579	6,600	-2,801
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	1,220	-2,579	6,600	-2,801

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業	法人会計 (管理費)
2.経常外増減の部				
(1) 経 常 外 収 益	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用	0	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	2,579	-2,579	0
税引前当期一般正味財産増減額	-2,801	0	0	-2,801
法人税・住民税及び事業税	700	0	700	0
当期一般正味財産増減額	-3,501	0	-700	-2,801
一般正味財産期首残高	30,878	14,004	34,977	-18,103
一般正味財産期末残高	27,377	14,004	34,277	-20,904
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	-146	0	-146	0
減価償却額	-146	0	-146	0
当期指定正味財産増減額	-146	0	-146	0
指定正味財産期首残高	40,692	0	192	40,500
指定正味財産期末残高	40,546	0	46	40,500
Ⅱ 指定正味財産増減の部	67,923	14,004	34,323	19,596

平成31年度収支（正味財産）増減予算書内訳表

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

単位：千円

3ページの1枚目

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業		法人会計 (管理費)
			農産物加工 ・販売事業	公共施設維 持管理事業	
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1) 経 常 収 益					
基本財産運用益					
基本財産利息	5	0	0	0	5
事業収益					
地域農業支援事業収益					
農作業受託収益	2,683	2,683	0	0	0
管理耕作事業収益	24,329	24,329	0	0	0
地域農業活性化事業収益					
農地貸付料収益	4,300	4,300	0	0	0
農地管理手数料収益	250	250	0	0	0
農地中間管理事業委託料委託料収益	200	200	0	0	0
農産物加工事業収益					
加工品等販売収益	24,000	0	24,000	0	0
販売雑収益	300	0	300	0	0
公共施設等維持管理受託事業収益					
公共施設等管理作業受託収益	5,230	0	0	5,230	0
道路等除雪作業受託収益	800	0	0	800	0
育苗施設作業受託収益	5,000	0	0	5,000	0
受取補助金等					
受取国庫補助金					
経営所得安定対策収益(旧戸別所得補償収益)	6,005	6,005	0	0	0
経営者所得安定対策交付金収益	0	0	0	0	0
農地集積事業補助金収益	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金					
中山間地域等直接支払交付金収益	1,672	1,672	0	0	0
農業公社運営費補助金収益	1,350	800	0	0	550
その他補助金等収益					
水田自給力向上対策交付金収益	0	0	0	0	0
その他補助金等収益	904	904	0	0	0
雑収益					
受取利息	1	0	0	0	1
雑収益	2,038	2,038	0	0	0
経常収益計	79,067	43,181	24,300	11,030	556

単位:千円
3ページの2枚目

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業		法人会計 (管理費)
			農産物加工 ・販売事業	公共施設維 持管理事業	
(2) 経 常 費 用					
事 業 費					
役員等報酬	1,210	990	110	110	0
給料手当	17,321	9,678	6,074	1,569	0
臨時雇賃金	7,930	1,800	2,930	3,200	0
福利厚生費	2,991	1,668	1,058	265	0
旅費交通費	45	40	5	0	0
通信運搬費	782	502	280	0	0
減価償却費	5,268	5,002	266	0	0
消耗什器備品費	30	30	0	0	0
消耗品費	320	80	240	0	0
修繕費	3,228	2,893	335	0	0
印刷製本費	51	40	11	0	0
図書費	58	32	26	0	0
資材費	7,132	5,532	1,600	0	0
材料費	2,755	170	2,555	30	0
種苗費	1,837	1,837	0	0	0
燃料費	1,481	1,033	448	0	0
光熱水料費	856	161	695	0	0
賃借料	11,189	10,137	1,052	0	0
広告宣伝費	166	120	46	0	0
保険料	535	488	47	0	0
租税公課	2,186	1,109	1,077	0	0
支払負担金	1,818	1,370	448	0	0
支払手数料	310	250	60	0	0
委託費	1,320	791	529	0	0
支払利息	7	7	0	0	0
期首商品棚卸高	3,969	0	3,969	0	0
期首材料棚卸高	221	0	221	0	0
期首資材棚卸高	697	0	697	0	0
期末商品棚卸高	-881	0	-881	0	0
期末材料棚卸高	-29	0	-29	0	0
期末資材棚卸高	-313	0	-313	0	0
事業費 計	74,490	45,760	23,556	5,174	0
管 理 費					
役員等報酬	305	0	0	0	305
給料手当	661	0	0	0	661
福利厚生費	164	0	0	0	164
旅費交通費	10	0	0	0	10
通信運搬費	327	0	0	0	327
消耗品費	41	0	0	0	41
修繕費	10	0	0	0	10
光熱水料費	239	0	0	0	239
賃借料	700	0	0	0	700
保険料	144	0	0	0	144
諸謝金	20	0	0	0	20
支払負担金	265	0	0	0	265
支払手数料	1	0	0	0	1
委託費	420	0	0	0	420
雑費	50	0	0	0	50
管理費 計	3,357	0	0	0	3,357
経 常 費 用 計	77,847	45,760	23,556	5,174	3,357
評価損益等調整前当期経常増減額	1,220	-2,579	744	5,856	-2,801
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	1,220	-2,579	744	5,856	-2,801

単位:千円

3ページの3枚目

科 目	本年度 予算額	公益事業	収益事業		法人会計 (管理費)
			農産物加工 ・販売事業	公共施設維 持管理事業	
2.経常外増減の部					
(1) 経 常 外 収 益	0	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用	0	0	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	2,579	-744	-1,835	0
税引前当期一般正味財産増減額	-2,801	0	0	0	-2,801
法人税・住民税及び事業税	700	0	700	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,501	0	-700	0	-2,801
一般正味財産期首残高	30,878	14,004	7,710	27,267	-18,103
一般正味財産期末残高	27,377	14,004	7,010	27,267	-20,904
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	-146	0	-146	0	0
基本財産利息	0	0	0	0	0
減価償却額	-146	0	-146	0	0
当期指定正味財産増減額	-146	0	-146	0	0
指定正味財産期首残高	40,692	0	-61	253	40,500
指定正味財産期末残高	40,546	0	-207	253	40,500
Ⅱ 指定正味財産増減の部	67,923	14,004	6,803	27,520	19,596

資金調達及び設備投資の見込みについて

事業年度:平成31年4月1日～平成32年3月31日

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載して下さい。

借入予定		なし		
事業番号	借入先	金額	使途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備の投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載して下さい。

設備投資の予定		あり		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法又は 取得資金の使途	
公1	そばコンバイン	2,929千円	自己資金2,025千円 補助金904千円	
公1	小型色彩選別機	1,186千円	自己資金	